

## 優秀な成績の共済担当職員を表彰

4月26日(火)、「J A 共済事業スタートフォーラム2022」が開催され、令和3年度における共済事業の業績が優れた職員の表彰式が行われました。共済部門の役職員が出席し、新型コロナウイルスや災害などによる健康意識や保障ニーズの高まりをふまえて、利用者に寄り添った共済サービスに尽力することを意思統一しました。

受賞した当J Aの職員は次の通りです。(カッコ内は令和4年4月1日(金)現在の配属先)

### 【優績ライファードバイザー表彰】

- ◆優績L A賞(複合)
  - 小柳卓也(雄和支店)
  - 目黒紗希(男鹿支店)
  - 高松順子(若美支店)
  - 佐藤明美(矢留支店)
  - 大野紫苑(男鹿支店)
  - 加賀谷将志(秋田駅東支店)



1



2



3

1 2 3 表彰を受けた職員

今年度も皆様のライフスタイルに添ったサービスを提供し、安心して暮らすことができる地域づくりに努めます。

### ◆「ひと」部門

- 小柳卓也(雄和支店)
- 金谷知彦(天王支店)
- 佐々木駿(秋田県農協ビル支店)

### ◆「いえ」部門

- 加賀谷将志(秋田駅東支店)
- 目黒紗希(男鹿支店)
- 小柳卓也(雄和支店)
- 石川善行(飯島支店)
- 大野紫苑(男鹿支店)

### ◆「くるま」部門

- 目黒優(追分支店)

### ◆ニューパートナー部門

- 目黒優(追分支店)
- 目黒紗希(男鹿支店)
- 押切広幸(秋田県農協ビル支店)
- 金谷知彦(天王支店)
- 小柳卓也(雄和支店)

## NEWS & TOPICS

### 「農家のパーティ」ネットワーク総会

4月25日(月)、当J Aと管内3市で構成する秋田中央地域地場産品活用促進協議会(通称「農家のパーティ」ネットワーク)の総会が、秋田キャッスルホテルで開かれました。佐藤広美組合長や穂積志秋田市長、菅原広二男鹿市長と鈴木雄大潟上市長らが出席し、今年度のPR活動や地場産品の活用支援に意気込みました。

同協議会には同日現在で、事業者会員179者と賛助会員24者が加入しています。今年度も新型コロナウイルスの感染拡大状況をふまえながら、県内外でのPRやトップセールス、ECサイト「あきたづくし」のキャンペーンなどを行い、管内産品の消費拡大や地域活性化を図ります。



地場産品の活用促進に意欲を見せる3市長と佐藤組合長

### 大豆の除草剤散布ノズル実演会

5月2日(月)、秋田市下新城の大豆の圃場で、除草剤「ラウンドアップマックスロード」を散布する専用ノズルの実演会が行われました。生産者ら約20名が散布作業を見守り、作業効率や取り付け方法などについて意見を交わしました。この専用ノズルはブームスプレーヤーに取り付けることで、通常より少量の10アル当たり5リットルの水で「ラウンドアップマックスロード」を散布することができます。1回の給水で広い面積の作業が可能になるため、除草作業の効率化が見込めます。

大豆の大粒率や根張りの向上に効果的な液肥「ソイルサプリエキス」も紹介されました。



専用ノズルを使った散布作業を見る参加者

